

平成29年度厚生労働省補助事業「難病患者サポート事業」
患者（相談）支援事業 「重症難病患者のコミュニケーション支援者養成講座」
一般社団法人日本難病・疾病団体協議会主催／NPO法人ICT救助隊共催
難病コミュニケーション支援講座・郡山のご案内

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツ・チャットや伝の心など患者さんがよく使われている機器を中心に、機器の基礎的な使い方から、導入方法、入力スイッチの適合など、支援に必要な知識の伝達を行います。また、新しい視線入力機器など最新の情報も得られます。セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にぜひ知っていただきたい内容です。

日 時：2017年12月2日(土) 13時00分～17時30分

12月3日(日) 10時00分～16時00分

参加費：無料（資料代1,000円）

会 場：郡山市労働福祉会館 中ホール （郡山市虎丸町7-7）

主 催：一般社団法人日本難病・疾病団体協議会

共 催：日本ALS協会福島県支部 / NPO法人ICT救助隊

後 援：一般社団法人福島県理学療法士会、一般社団法人福島県作業療法士会、
一般社団法人福島県言語聴覚士会、福島県訪問看護連絡協議会、
郡山健康科学専門学校、i MEDICAL 国際医療看護福祉大学校

12月2日(土)

13:00 コミュニケーション支援について

透明文字盤、口文字について

15:00 レッツチャットとスイッチについて

(パナソニック エイジフリー株式会社ケアプロダクツ事業部 松尾光晴さん)

16:00 伝の心体験

17:30 終了

12月3日(日)

10:00 スイッチについて（センサースイッチ等の体験）

11:00 iPadを使ったコミュニケーション支援

(指伝話・オフィス結アジア 高橋宜盟さん)

12:00 昼食休憩

13:00 視線入力等機器体験

14:00 当事者からのメッセージと座談会

ALS患者 真下貴久さん

1980年12月大阪府堺市生まれ、2015年2月 34歳の時にALSを発症。現在ALS当事者の立場から、「人との出会い、つながりは、病気を乗り越えることができる」との思いを持って活動を続ける。

16:00 終了

- ※ プログラムは予告なく変更になることがあります。
- ※ 個別にご相談されたい方は、事前にご連絡ください。
 - 1 日目はコミュニケーション機器全般について、
 - 2 日目は機器の支給制度の利用についてご相談をお受けします。
- ※ 2 日目の昼食については、各自ご準備をお願いいたします。
- ※ 1 日目の講座終了後、**18時30分**から郡山駅前懇親会を開催いたします。
講師や受講生の皆様と交流ができる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。
会場や会費など、詳細は当日ご連絡いたします。
(会費は4,000～5,000円くらいの予定です。)

お申し込み・お問い合わせ先

日本ALS協会福島県支部事務局（いわき自立生活センター内）

電話：0246-68-8925

FAX：0246-68-8926

◎ お申し込みは11月25日（土）までにFAXでお願いいたします。